

# 12月定例議会

# 行政報告 (1)

平成24年12月定例議会は、12月4日に開会、12月14日までの会期中で開かれました。議会初日には、行政報告と上程された各議案の大綱質疑、また6日、7日には一般質問が行われました。10日からは、各常任委員会が付託された議案を審議し、14日の最終日に採決が行われました。

12月定例議会の行政報告の概要をお知らせします。

## 総務部関係

### ■総務課

平成24年度職員採用試験は、9月16日に第1次試験、10月27、28日に第2次試験を実施し、大学卒一般行政9人、高校卒一般行政5人、消防吏員5人の合格者を、11月9日付で告示しています。

東北地方太平洋沖地震で被災した自治体支援は、岩手県山田町へ6月から11月までの期間で2人の職員の派遣を実施しました。

人権啓発活動事業は、11月16日に合川中学校で「子ども人権デーの集い」が実施されました。大館・北秋田・鹿角地区の各小中学生から応募のあった人権標語及び作文の優秀賞の表彰・発表と、NPO法人「地球のステージ」による公演が行われ、会場に集まった参加者が人権尊重への理解を深めました。



▲合川中学校で行われた「子ども人権デーの集い」

### ■総合政策課

東京鷹巣会、首都圏合川会、東京ふるさと森吉会、東京圏あに会による「合同ふるさと祭り」が10月14日、会員ら約380人の参加のもと、盛大に開催されました。また、森吉地区出身者による「東京ふるさと森吉会」の総会が11月25日に開催され、約130人が参加しました。再生可能エネルギー等導入推進基

金(グリーンニューデール基金)を活用した公共施設再生可能エネルギー等導入事業により、地域の防災拠点施設等にLED街路灯や太陽光発電設備の設置を進めています。この度、市庁舎や公民館等19施設に、44基のLED街路灯の設置が完了しました。

### ■内陸線再生支援室

内陸線の主要駅及び駅前周辺の賑わいと地域活性化への取り組みとして、阿仁合駅前では10月6日に「うめーもんまつり」、合川駅前では11月10日に「第2回合川秋まつり」が行われ盛会裏に終了しました。

5月の田植後、見学者が絶えなかった「田んぼアート」の稲刈り作業が、10月14日に秋田北鷹高校生や秋田大学北秋田分校、地元自治会員などのボランティアの協力によって無事終了しました。

また、新たな試みとして、10月21日から11月4日まで実施した主要駅での「生け花パフォーマンス」、11月19日の「低速走行実験列車」の運行など内陸線の魅力が話題を呼び、今後の新たなイベントとして期待しています。

## 財務部関係

### ■財政課

平成24年8月21日から11月9日ま

での工事等発注状況(500万円以上)は28件、契約額は6億22万1千円です。

### ■税務課

平成24年10月末現在の市税等の収入状況は、収入済額24億1657万円、62・20%の収納率です。

## 市民生活部関係

### ■生活課

北秋田市一般廃棄物処理基本計画(案)は、北秋田市廃棄物減量等推進審議会が3回にわたって審議していただき、11月8日に答申を受けました。この答申に基づいて策定した一般廃棄物処理基本計画は、平成25年度を初年度とし、平成34年度を目標年度とする10カ年計画です。

小型電気電子機器リサイクルシステム構築社会実験による「使用済小型家電回収ボックス(こでん回収ボックス)」は、これまで北秋田地域振興局やショッピングセンターなど4カ所に設置されましたが、回収率と利便性の向上を図るため、市役所4庁舎と中央公民館など6カ所に増設しました。

秋の全国交通安全運動を9月21日から30日まで実施しました。また、全市一斉秋のクリーンアップは、地域の皆さんの協力により10月21日早朝に実施しました。

### ■市民課

国民健康保険証の更新による交付状況は、9月30日現在で5944世帯、被保険者数は9453人(一般被保険者8401人、退職被保険者等1052人)です。

後期高齢者医療被保険者数は、7868人(内75歳以上7632人、75歳未満236人)です。

## 健康福祉部関係

### ■福祉課

障害者虐待防止法が10月から施行され、その予防と早期発見のため相談窓口を福祉課障がい福祉班に開設しました。

第2回北秋田市障害者自立支援協議会を10月23日に開催し、地域の課題について協議しました。

### ■高齢福祉課

小規模介護施設等緊急整備事業として11月6日に補助事業の決定を受けた、社会福祉法人芳徳会が実施する地域密着型認知症対応型共同生活介護事業所(認知症グループホーム)は、木造平屋、一部鉄骨造りの1ユニット(定員9人)の施設として年度内完成に向けて11月12日に工事着手しています。本施設は、認知症高齢者対策が重要度を増している中で、入所待機者の解消に向け第5期介護保険事業計画で整備するものです。



▲敬老会が各地区で開催され参加者が長寿を祝いました

敬老式は、9月の老人月間において市内10カ所で開催しました。75歳以上の対象者は8019人で参加者は2292人でした。

通所型介護予防事業は、運動機能向上・栄養改善・口腔機能向上のプログラム等に112人、訪問型介護予防事業に24人が参加しました。

### ■医療推進課

本年度2回目の北秋田市民病院運営連絡協議会は、11月14日に開催し、市及び市民病院に寄せられた要望・苦情等の対応、院外受付機の設置等について、報告・協議を行いました。今後とも、利用者の利便性の向上に向け厚生連とともに鋭意取り組んでいきます。

北秋田市地域医療連携センター運営協議会は、本年度事業として11月17日に秋田大学で開催されたシンポ

ジウム「日本の国情・2次医療圏の実情を熟考して、理想的医師・医療者育成の展開を考える2012」に14人が参加し、研鑽を深めました。

### ■診療所

市立3診療所の8月から10月までの外来患者数は次のとおりです。  
阿仁診療所は、内科2715人で前年同期比77人の減、外科3026人で前年同期比77人の増、歯科69人で前年同期比234人の減です。  
合川診療所は3689人で、前年同期比408人の減です。米内沢診療所は、内科4850人で前年同期比896人の減、小児科515人で前年同期比22人の減、整形外科1211人で前年同期比126人の減、脳血管外科285人で前年同期比100人の減、心臓血管外科62人で前年同期比6人の減です。

### ■健康推進課

成人検診事業の受診状況は、特定健康診査2216人、一般健康診査62人、後期高齢者健康診査1258人です。各種がん検診等は、胃がん検診2268人、大腸がん検診3836人、肺がん等3705人、喀痰検査85人、前立腺がん検診1226人、肝炎ウイルス検診12人、子宮頸

がん・卵巣腫瘍732人、乳がん検診710人、骨そしょう症検診458人です。

また、特定健康診査の結果、動機づけ支援対象者は233人(支援教室受講者29人)、積極的支援対象者は71人(支援教室受講者7人)となっており、それぞれ特定保健指導を実施しています。

フッ素洗口事業は、10月末現在で幼稚園・保育園が88・7%、小学校が95・5%、中学校が79・8%の実施率となっており、実施者が増加し、むし歯予防としてフッ素洗口が定着してきています。

献血実施状況は、10月末現在で成分献血29人、全血献血590人です。市民の健康づくり事業の一環であるウオーキングは、市内4地区で開催し、延参加者は363人です。



▲健康づくり事業の一環として行っている「マタギウォーク」